



## 2024年度 人文学部英語英米文学科 履修登録上の注意事項 (1年生用)



### ☆学びたい講義1年分を、4月に自分で登録する☆

■時間割を自分で作成する作業を「履修登録」という。「1年間の」前期の時間割と後期の時間割を一度に4月に作成する。なお、後期授業の開始時期には、4月に作成した自分の後期の時間割を、履修登録の決まりに基づいて変更することができる期間を設けている。時間割作成のためには、情報ポータル履修登録画面で講義を入力する。その時に必要なのは、「時間割」と「履修登録マニュアル」。情報ポータルに掲載されているシラバスを必ず確認しながら行ってほしい。シラバスとは、「どの回にどんな講義を行うか」や、「講義の評価の方法はどんなか」を示したもの。履修登録の具体的な方法とスケジュール・注意点は、同時に配布する「2024年度履修登録マニュアル」を読むこと。不明なことは、必ずたずねるように。

### ■一年間で履修する単位数の制限

	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年
英語英米文学科	4 8 単位	4 8 単位	4 8 単位	4 8 単位

履修登録単位数の上限に含めない科目は、『履修要項』「I. 大学での「学修」について」の通り決まっているので、注意すること。

履修登録には、登録方法が3種類あります！！

- ① 事前に登録される講義→すでに登録されています(クラス等確認！)。
- ② 窓口等で手続きが必要な講義→窓口等で所定の手続きをして時間割に反映される。
- ③ 情報ポータルの画面上から自分で入力→人数制限講義に注意(抽選科目)。

### ☆☆履修登録の画面を必ずプリントアウトしましょう☆☆ 自分の履修状況や、時間割が確認できなくなる期間があります。

～今年度の授業開始は4月8日(月)～

☆履修登録日程を把握して登録を行うこと。特に抽選日の前後は履修画面をチェックすること

☆必ず「履修登録マニュアル」を読むこと特に「履修登録スケジュール」ならびに「履修登録科目の変更」「履修取消制度」を理解・確認し、注意を払うこと。

☆1年生で修得すべき必修科目はすべて事前登録されている。情報ポータルの履修登録画面で必ず確認すること

☆ウェブシラバスで成績評価方法、授業方法、テキストなど必ず確認の上、授業に臨むこと

☆授業のテキストの情報は生協からのプリントをよく確認し、抽選科目以外のテキストは早めに購入する。また、抽選終了して履修が確定次第、テキストを速やかに購入すること

☆江別キャンパスの講義を中心に履修のこと。新札幌の講義受講は移動時間に余裕をもつこと

☆1年生で取得できる専門科目は、なるべく1年生で取得する～

☆履修登録科目の変更・履修登録取消制度を理解し確認のこと(履修要項P.10、マニュアルP.2)～

■卒業要件は、**教養科目24単位以上・専門科目62単位以上の修得、かつ、さらに教養科目または専門科目から38単位以上を修得して、合計124単位以上の修得**が求められる。→それぞれの分野にも条件があるので、卒業要件の詳細を確認する。情報ポータルでの履修登録時には、①「**入力内容を確認する**」ボタンをクリック②「**進級卒業見込み判定結果を表示する**」ボタンをクリックして、現時点の履修登録を確認する。不足単位数をリアルタイムに把握できるので必ず行うようにする。最後に③「**この内容を登録する**」ボタンを押して最終的に登録を完成させるように。さらに大学から「履修登録を受け付けました」のメールが情報ポータルに来るので、内容を必ず確認すること

## ■教養科目

- 1) 必修科目の「英語ⅠA・ⅡA」(木曜日1講時)と「英語ⅠB・ⅡB」(火曜日1講時)

入学前に受験したプレイスメントテストによりクラス編成されている。なお「A」は、日本語で、「B」は英語で受講する。

- 2) 「コンピュータ基礎A」「コンピュータ基礎B」「論述・作文A」「論述・作文B」(履修必修科目)は、事前登録されている。「コンピュータ基礎A・B」は木曜日2講時「論述・作文A・B」は水曜日1講時。

※履修必修科目:学ぶことが推奨されるので事前に登録されているが、卒業に必要な科目ではない。

- 3) 抽選科目

教養科目はほとんどの科目を全学部の学生が履修できる。履修人数が大人数になり授業の運営に支障が出ないように、人数に制限をかけている。そのため定員を超えた場合は抽選する。希望の講義を履修するために1回目の抽選日までに必ず履修登録を行うこと。抽選に落ちた場合には、別の講義を履修登録する。1回目の抽選日は4月13日(土)。2回目の抽選日は4月20日(土)。「履修登録マニュアルP.13」。定員に達している講義を登録することはできない。抽選に当選し、一度決定した科目は、原則取り消しや変更ができないが、履修の変更と取消についての制度があるので、「履修登録マニュアルP2・3」をよく読むこと。なお、教養科目の後期開講科目は、後期に抽選を行なう。前期に履修登録していても、後期の抽選で落選することがあるので、後期は再度履修登録を見直す必要がある。

## ■専門科目

- 1) 「英文講読A」「英文講読B」(必修科目・金曜日3講時)は事前登録されている。

この講義でのクラスが英語英米文学科でのクラス番号となり、担当教員が担任となる。英文講読Bのクラスは暫定的で、英文講読Aの授業の中でのテスト等により、後期に英文講読Bのクラス分けが行われる。よって、担任は後期に変更になる可能性がある。

英文講読A(1), 1組: 菅原 秀二(すがわら しゅうじ)先生
英文講読A(2), 2組: 岡崎 清(おかざき きよし)先生
英文講読B(1), 1組: 菅原 秀二(すがわら しゅうじ)先生
英文講読B(2), 2組: 山添 秀剛(やまぞえ しゅうごう)先生

- 2) 上記英文講読以外の必修科目は、「Oral Communication A」「Oral Communication B」(前期月曜日2講時)「English Writing A」(後期火曜日3講時)の3科目。入学前に受験したプレイスメントテストの結果により、クラス編成されている。

- 3) 教育支援課の窓口等で手続が必要な講義(「履修登録マニュアルP.10」)

「留学・観光英語A・B」は、窓口で受け付ける。

「Oral Communication D」(All English Camp)を希望する学生は、証明書自動発行機で実習料を納入し、「申込書」を教育支援課窓口に提出すること。先着順とし、20名を上限とする。申込後のキャンセルはできない。また、払い込んだ実習料は、いかなる場合も返金できない。

**履修登録期間中は情報ポータルを必ず毎日チェックし、履修登録をしたら必ず印刷し、時間割として持ち歩きましょう!!(時間帯によってはポータル上で自分の履修状況が確認できません。そのため、紙の時間割を持ちましょう。)**

■情報のチェックを怠らないこと

大学からの情報発信は、「情報ポータル」「Moodle」「大学ウェブサイト」「掲示板」で行う。常に確認を怠らないこと。

■窓口時間■

窓口時間は下記のとおり。火曜日と土曜日の窓口は、早い時刻に閉まります。レポートの提出などの締め切りがあるときなどは、特に十分に注意すること

月水木金	9:00 から 16:40 まで
火曜日	9:00 から 15:00 まで
※昼休み（11時20分～12時20分）はクローズします	
土曜日	9:00 から 11:40 まで

■授業時間帯と定期試験時間帯（時間割の時間）■

新札幌キャンパスと江別キャンパス間の移動時間を確保できるよう授業時間帯が決められています。移動のための時間は2講時と3講時の間（40分間）、4講時と5講時の間（30分間）設けられます。新札幌キャンパスの科目を履修する場合は前後に講義を入れないなど、十分に注意の事。

<講義時間割の時間帯>

講時	時間
1講時	9:10～10:40
2講時	10:50～12:20
昼休み	12:20～13:00
3講時	13:00～14:30
4講時	14:40～16:10
5講時	16:40～18:10
6講時	18:15～19:45

<定期試験時間割の時間帯>

講時	時間
1講時	9:30～10:30
2講時	11:00～12:00
昼休み	12:00～13:00
3講時	13:00～14:00
4講時	14:30～15:30
5講時	16:00～17:00
6講時	17:30～18:30

■学内英語試験（TOEIC-IP）について■

4回実施する。日時と申込期間は下記のとおり。実施日を情報ポータルと掲示板で周知する。受験料 4,230 円。受験を希望する場合は、証明書自動発行機で受験料を支払い、「申込書」を教育支援課窓口提出すること。

回次	日時（実施予定日）	受験申込期間（予定）
第1回	2024年5月11日（土）10:00～13:00	4月3日（水）～4月22日（月）
第2回	2024年7月20日（土）10:00～13:00	6月14日（金）～7月3日（水）
第3回	2024年11月16日（土）10:00～13:00	10月10日（木）～10月30日（水）
第4回	2025年1月11日（土）10:00～13:00	11月28日（木）～12月17日（火）

## ■各種英語検定による単位認定制度■

申請期間：3月28日（木）～4月5日（金）16:40まで（『履修登録マニュアル』8ページ）

申請方法：教育支援課にある申請用紙に記載・押印し、認定証（コピー）を添えて申込。

### 1.1. 各種英語検定による単位認定制度

本学入学前又は入学後において文部科学省が認定する外国語の技能検定試験等を受験し、本学が定めるレベルに該当する場合は、単位を認定することができます。詳細は教育支援課窓口にお問い合わせください。

#### (1) 各種英語検定の認定基準

区分及び認定単位数	種類	レベル	認定対象科目
A区分 1単位	TOEIC (TOEIC-IP を含む)	470点～645点	英語 I A～IV A 英語 I B～IV B 応用英語 A～D  全12科目 各1単位
B区分 2単位以内	英検 TOEIC (TOEIC-IP を含む) TOEFL iBT (Internet-Based Test) TOEFL ITP	2級 650点～730点 45点～67点 450点～519点	
C区分 4単位以内	英検 TOEIC (TOEIC-IP を含む) TOEFL iBT (Internet-Based Test) TOEFL ITP	準1級以上 735点以上 68点以上 520点以上	

#### (2) 認定できる上限単位数

**認定できる単位の上限は、試験の種類に関わらずA区分は1単位まで、B区分は2単位まで、C区分は4単位までとします。**ただし、トータルで4単位を超えて認定することはできません。つまり、A区分で過去に1単位の認定を受けた者がB区分の申請をしても、認定できる単位数の上限は1単位までとなります。B区分で過去に2単位の認定を受けた者がC区分の申請をしても、認定できる単位数の上限は2単位までとなります。

#### (3) 申請の対象となる期間

新入生の入学前の資格取得は、いかなる時期において取得したものでも単位認定の申請対象とすることができます。申請の締切は、ガイダンスで説明します。2年生以上の学生は、前年度において資格取得したもののみを単位認定の申請対象とします。ただし、4年生以上の学生は当該年度に取得したものも申請対象とすることができます。

#### (4) 認定の申請

認定機関が発行する認定証を、毎年度4月の履修登録の一定期間内に教育支援課に提出してください。ただし、4年生以上の学生は4月の申請時期に加えて、当該年度に資格取得したものを前期末、年度末にそれぞれ申請することができます。なお、「認定申請をするか、しないか」は、「資格取得者」の自由意志に基づきます。

#### (5) 教育職員免許状取得に関する注意

「英語 I B・II B」は、教育職員免許状を取得するための必修科目です。これらは、大学で修得することが求められます。つまり、**各種英語検定試験で「英語 I B・II B」を認定すると、その科目は大学で修得した単位ではないので、教育職員免許状に使用することができません。**ご注意ください。